

事業名称	国際女性フェスタ 2020
団体名・代表者	国際女性フェスタ実行委員会・石井恵美
協働の相手方	市民局市民参画部男女共同参画推進課

目的	<p>目的</p> <p>女性が輝く社会の実現と、地域活性化を目指し、すべての女性が豊かな人生を送るべく、家庭のみならず職場でも女性の生き方を男女ともに考える機会を創出し、女性の活躍を推進する</p>
内容	<p>3月8日は国際女性デー。 「自分の人生を自分で選べる、自律した女性を一人でも多く増やしたい」と2回目の実施。今回のテーマは「結婚」。キャリアを妨げられると思われている「結婚」について、その課題を挙げ、「結婚」の課題と新しい形、既成概念に一石を投じるものにしたいとイベントを開催する。 日程 令和2年3月8日（日）10時から17時 場所 BIZ SPACE HIMEJI 内容 基調講演のほか、グループトークができる分科会や、企業ブース、食ブースなども配置し、自由な出入りができるイベント内容とする。 新型コロナウイルス感染拡大のため、中止。</p>
事業経過	7月より12回に渡り実行委員会を実施。3月8日のイベントに合わせた啓発活動を検討してきたが、中止となった。
事業の効果	新型コロナウイルス感染拡大予防のため、イベントは中止になったが、実行委員会の中で議論を重ねた結果、4月以降に分科会のテーマに沿った勉強会を開催できることは意義があったと感じる。イベントをすることに注力しがちであったが、中止にしたことで、啓発の仕方を模索するきっかけができよかった。
今後の展望	来年度も開催する予定（2021年3月7日（日））で計画を推進している。来年は、東日本大震災から10年にあたることから、「震災と女性」をテーマに開催する。

【実施団体の事業総括・感想等】

<p>結婚観は年代で大きく異なる。少子化対策のための「結婚」ではなく人間として尊重できるつながりが結婚であると考える人を増やせればという意見が多くでた。結婚に適齢期はないが、妊娠出産には適齢期がある。結婚だけではなくライフスタイルとどう向き合うのかも、大切なことだと感じた。実行委員会で取り組んだ内容は、小冊子にし、来年の国際女性デーイベントで配布予定とする。</p>
--

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの開催は中止となってしまったことは残念ではあるが、結婚を含めたライフスタイルを考えることは男女共同参画という観点のみならず、人生観にも繋がることである。今後の活動の中でも引き続き啓発することにより、このテーマについて深く掘り下げることができるよう期待したい。</p>
